

英語が話せなくても 海外旅行はできる

～シーン別かんたんフレーズ～

- ・ 英語初心者向け 
- ・ そのまま使えるフレーズ
- ・ カタカナの読み方付き
- ・ ポイント説明付き



\スマホで見たい方はこちら/



はじめに

海外旅行に行きたい。
でも、英語が不安。

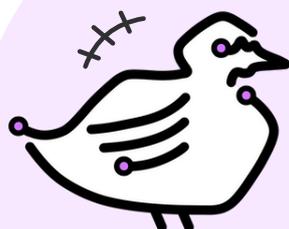
「話せなかったらどうしよう…」
「聞き取れなかったらどうしよう…」
そんなふうに思ったことはありませんか？

でも安心してください。
海外旅行に必要な英語は、ほんの少しです。

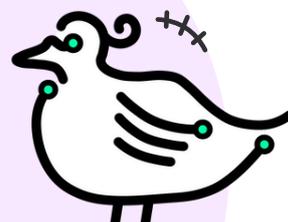
このPDFでは、
・ 難しい文法
・ 長い会話
は一切使いません。

「これだけ言えれば困らない」
そんな英語フレーズだけを集めました。

完璧に話す必要はありません。
まずは「通じる英語」を一緒に身につけましょう。



とりかむ



とりかな

①機内

・自分の席がどこか知りたいとき

“Excuse me, where is my seat?”

[イクスキューズ ミー, ウエア イズ マイ スイート?]

「すみません、私の席どこですか？」

▼“Excuse me”「すみません」は、最初につける万能クッションです。

▼“seat”が分からなければ、チケットを見せるだけでOK。

・飲み物はどうするか聞かれたとき

(CA) **“What would you like to drink?”**

[ワット ウッジ ユ ライク トゥー ドリンク?]

「飲み物は何にしますか？」

“Apple juice, please.”

[アップルジュース, プリーズ]

「りんごジュースください。」

-“○○, please.”

[○○, プリーズ]

—「○○ください。」



▼“○○”に飲みたいドリンク名を入れます。

▼キャビンアテンダント(CA)から“drink”というワードが聞こえたら、「ドリンクいる?」「おかわりいる?」「飲み終わった?」と聞かれていることがほとんど。

・機内食はどれにするか聞かれたとき

(CA) **“Chicken or beef?”**

[チキン オア ビーフ?]

「チキンかビーフどちらにしますか？」

“Chicken, please.”

[チキン, プリーズ]

「チキンください。」

-“○○, please.”

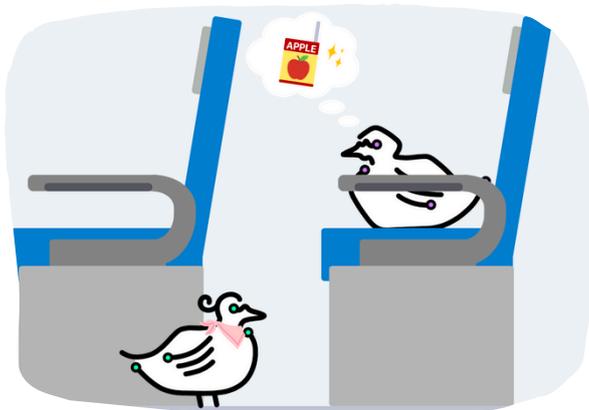
[○○, プリーズ]

—「○○ください。」



▼“○○”に食べたい方の名前(チキンかビーフ)を入れます。

▼チキンやビーフ以外にも“Pork”「ポーク(豚肉)」、「Pasta」「パスタ」、「Curry」「カレー」などもあつたりします。



②空港(入国審査)

- ・パスポートの提示を求められたとき

(入国審査官)“Passport, please.”

[パスポ-ト, プリーズ]

「パスポートを見せてください。」

-“Here you are.”

[ヒア ユーアー]

—「どうぞ。」

- ・どこから来たか聞かれたとき

(入国審査官)“Where are you from?”

[ウエアアー ユー フロム?]

「どこから来ましたか？」

-“I’m from Japan.”

[アイム フロム ジャパン]

—「日本から来ました。」

- ・旅行の目的を聞かれたとき

(入国審査官)“What’s the purpose of your visit?”

[ワッツザ パ-ポズオヴ ユア ヴィジット?]

「渡航の目的は何ですか？」

-“Sightseeing.”

[サイトシーイング]

—「観光です。」

- ・滞在期間を聞かれたとき

(入国審査官)“How long will you stay?”

[ハウ ロング ウィル ユー ステイ?]

「どのくらい滞在しますか？」

-“Five days.” / “One week.”

[ファイヴ デイズ] / [ワンウィーク]

—「5日間です。」 / 「1週間です。」

“Three days.”

[スリーデイズ]

「3日間です。」



とりかむ

▼「わからないけど、とりあえず“Yes.”言っておこう」という考えはちょっと危険です。

③移動(タクシー)

・行き先を伝えたいとき

"Could you take me to this hotel?"

[クット ユー テイク ミー トゥ デイズ ホテル?]
「このホテルまでお願いします。」

▼ホテル名を正しく発音できなくても問題ありません。
スマホ画面や地図、予約画面を見せながら言えば、これだけで通じます。

・ここで降りたいとき

"Here is fine, thank you."

[ヒア イズ ファイン, サンキュー]
「ここで大丈夫です。ありがとう。」

▼完璧な場所でなくても使えます。
「この辺でOK」という意味なので、少し手前や近くでも安心して使えます。

・料金を確認したいとき

"How much is it?"

[ハウ マッチ イズ イット?]
「いくらですか？」

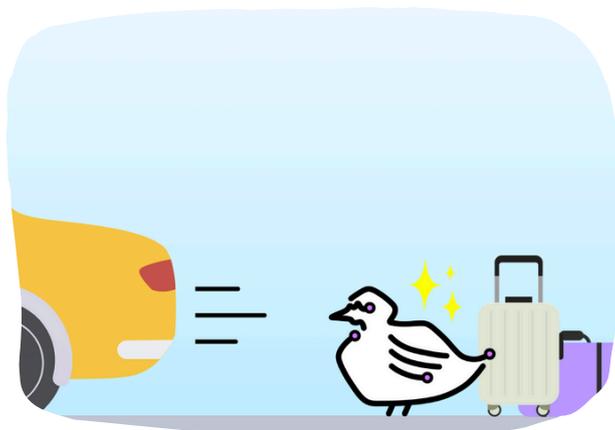
▼タクシー・バス・お店など、ほぼ何にでも使える万能フレーズ。
「いくらか知りたい」ときはこれだけ言えば大丈夫です。

・クレジットカードが使えるか聞きたいとき

"Can I use a credit card?"

[キャン アイ ユーズ ア クレジット カード?]
「クレジットカードは使えますか？」

▼支払い前に聞くのが安心です。
通じなかった場合は、カードを見せながら言うと理解してもらいやすいです。



④ホテル

・チェックインしたいとき

"I'd like to check in."

[アイト`ライクトゥー-チェックイン]

「チェックインしたいです。」

▼予約名を聞かれることが多いので、名前を言うか、予約画面を見せればOKです。

・予約していることを伝えたいとき

"I have a reservation."

[アイハヴ`アレザヴァ`エイション]

「予約しています。」

▼ホテル名や日付をうまく言えなくても問題ありません。
予約メールを見せれば通じます。

・Wi-Fiがあるか聞きたいとき

"Is there Wi-Fi?"

[イズ`ゼアワイファイ?]

「Wi-Fiはありますか？」

▼客室内(デスク、ベッドサイドなど)にWi-Fi情報があることが多いですが、
もし見つからなければフロントで聞いてみましょう。

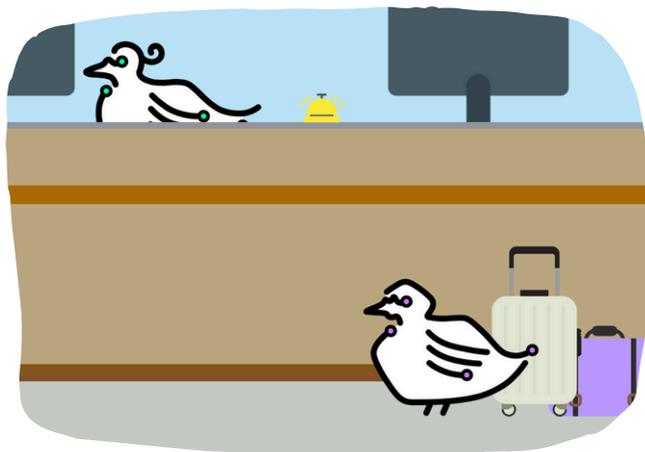
・チェックアウトしたいとき

"I'd like to check out."

[アイト`ライクトゥー-チェックアウト]

「チェックアウトしたいです。」

▼鍵やカードキーを返すだけで済むことがほとんどです。
支払いがある場合は、スタッフが案内してくれます。



⑤ 飲食店(カフェ・レストラン)

・ 入店して人数を伝えたいとき

“A table for two, please.”

[ア テーブル フォー ツー, プリーズ]

「2名でお願いします。」

“Two, please.”

[ツー, プリーズ]

「**2名**です。」



▼“Two, please.”と、人数だけ言うのもOK。

▼また言うのが難しければ、指で人数を示すのも おすすめです。

・ 注文したいとき(1)

“This one, please.”

[デ ィス ワン, プリーズ]

「これをください。」

▼メニューを指さしながら言えば完璧。料理名を読めなくても問題ありません。

・ 注文したいとき(2)

“〇〇, please.”

[〇〇, プリーズ]

「〇〇をください。」

“Two tacos, please.”

[ツー タコス, プリーズ]

「**タコス2つ**ください。」



▼もし料理名を言いたいときは、“〇〇”の箇所に料理名を当てはめて言ってみてください。

・ おすすめを聞きたいとき

“What do you recommend?”

[ワット ドゥー ユー レコメンド?]

「おすすめは何ですか？」

▼何にするか迷ったらこれを使ってみましょう。店員さんがおすすめを教えてください。

・ お会計したいとき

“Check, please.”

[チェック, プリーズ]

「お会計お願いします。」

▼海外のレストランでは、テーブル会計が主流です。場所によってはレジ会計もあります。

周りのお客さんがどのように会計をしているかチェックしておくといいですよ。

▼チップは通常、食事代の15~20%程度が目安です。

⑥ ショッピング

・値段を聞きたいとき

"How much is this?"

[ハウ マッチ イズ ディス?]

「これはいくらですか？」

▼もし値札などが無い場合、指さししながらこのフレーズを言ってみましょう。

・これにしますと言いたいとき

"I'll take this."

[アイル テイク ディス]

「これにします。」

▼買うと決めたときの定番表現。

▼"This one, please."「これください。」のフレーズもおすすりめです。

・サイズがあるか聞きたいとき

"Do you have this in a larger size?"

[ドゥー ユー ハヴ ディス イン アラ-ジャー サイズ?]

「このもっと大きいサイズはありますか？」

▼"smaller / medium"(小さいサイズ / 普通サイズ)などに変えるだけで応用できます。

・試着していいか聞きたいとき

"Can I try this on?"

[キャン アイ トライ ディス オン?]

「これを試着してもいいですか？」

▼服・靴どちらにも使えます。

▼試着室は "fitting room" と言われることが多いです。



⑦観光・街歩き

- ・ある場所への行き方を聞きたいとき

"How can I get to this place?"

[ハウ キャソ アイ ゲット トゥー デイ ス プレイス?]

「ここへはどうやって行けばいいですか？」

▼スマホの地図を見せながら言えばOK。身振り手振りで教えてくれることも多いです。

- ・写真を撮ってもらいたいとき

"Could you take a picture?"

[クット ユー テイク ア ピクチャー?]

「写真を撮ってもらえますか？」

▼カメラやスマホを渡しながら言えば一発で伝わります。

- ・これは何か聞きたいとき

"What is this?"

[ワット イズ デイ ス?]

「これは何ですか？」

▼看板・食べ物・建物など、何にでも使える万能フレーズです。

- ・トイレの場所を聞きたいとき

"Where is the restroom?"

[ウエア イズ ザ レストルーム?]

「トイレはどこですか？」

▼海外では "toilet" よりも "restroom" / "bathroom" がよく使われます。



おわりに

ここまで読んでいただき、ありがとうございます。

このPDFでは、

「英語が話せなくても、海外旅行を楽しめること」
を一番大切にして作りました。

完璧な英語じゃなくていい。

短いフレーズと、指さしやスマホがあれば大丈夫。
それだけで、旅はちゃんと前に進みます。

もしあなたが今、

「これなら使えそう」

「もう少しフレーズを知りたい」

そう感じてくれたなら、とても嬉しいです。

最後まで読んでくれて
ありがとう！



もっと知りたい方へ (有料NOTEのご案内)

この無料PDFでは、

旅先でまず困らないためのフレーズを厳選して紹介しました。

有料NOTEでは、さらに一歩進んで、

- ・ 無料PDFでは紹介しきれなかった重要フレーズ
- ・ 同じシーンでも使える別の言い方
- ・ トラブルが起きたときのフレーズ
- ・ 「こう聞かれたらこう返す」という実例
- ・ 初心者がつまずきやすいポイントの説明

などを、実際のやり取りを想定しながらまとめています。

「英語が苦手だからこそ、出発前に知っておきたいこと」

を中心に作られたガイドです。

▶ **有料NOTE(初心者向けガイド)はこちら**

<https://cometrue24.com/note/travel-english>

スマホはこちらから/

